Nihon ikuji

デジタル2WAY

スマートベビーモニター

SMART

BABY MONITOR

取扱説明書

保証書裏面添付

大切に保管してください

●このたびは「デジタル 2WAY スマートベビーモニター」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●取扱説明書は、ご使用になる方が、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

CONTENTS

1. はじめに……1
2. 取扱説明書の内容について……1
3. 警告……1
4. 安全上の注意……1
5. 正しい使用方法……6
6. ご使用の前に……7
7. 子機のセッティング……8
8. 親機のセッティング……8
9. 操作および使用方法……9
10. 清掃……14
11. 問題の原因および対策……15
12. 保管および処分に関する注意……15
……QUICK MANUAL

⚠ 重要

本製品は、お客さまによる設置・調整・メンテナンスが必要な製品です。本書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。

この取扱説明書に記載の内容は、製品仕様改良のため、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

1 はじめに

このたびは、デジタル 2WAY スマートベビーモニターをお買い上げいただきありがとうございます。
実際にご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。
誤った使用によって生じた損失ないし損害には、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

2 取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、デジタル 2WAYスマートベビーモニター（本書では「本製品」と呼びます）の特徴とともに、この本製品の初期設定、安全で正しい使用方法、メンテナンスに関する重要な説明などを記載しています。
取扱説明書は本製品の近くに保管して、本製品の操作、清掃を行なう人は、この取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

3 警告

⚠ 危険

この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

4 安全上の注意

⚠ 危険

感電による致命傷の危険性
● 本製品を掃除する前に、スイッチを切って、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

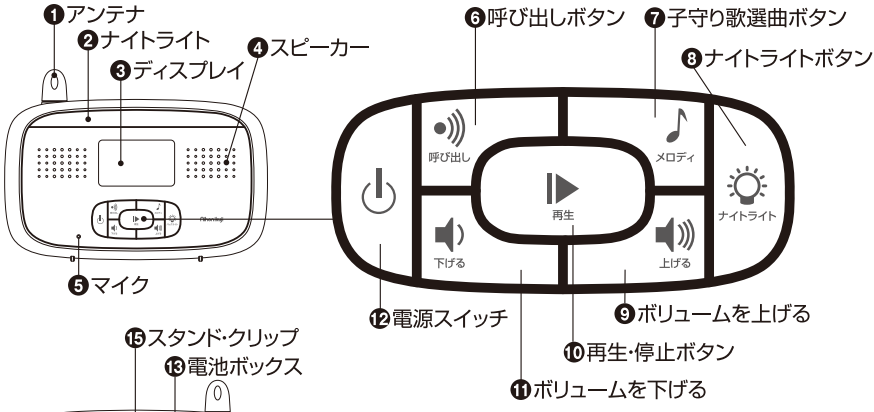
電池の液漏れによる危険性
●電池（乾電池または充電池）から漏れた液によって、傷害（皮膚炎）または本製品の損傷を生じる恐れがあります。液漏れしている場合は手袋などを着用し安全に作業してください。

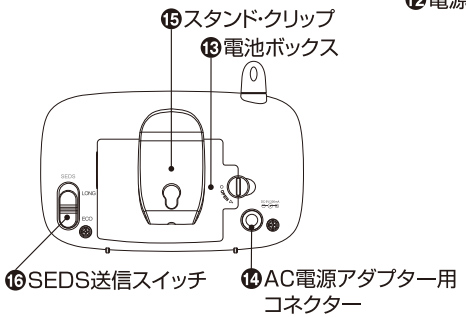
⚠ 注意

●洗浄剤ないし溶剤は使用しないでください。ケースの損傷だけでなく、本製品にしみ込んで永久的な損傷を生じる恐れがあります。

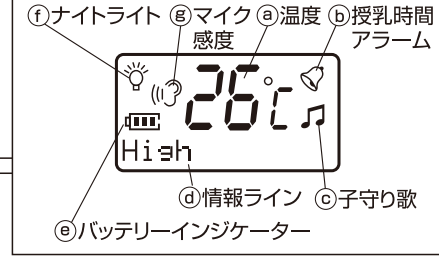
各部の名称

A 子機

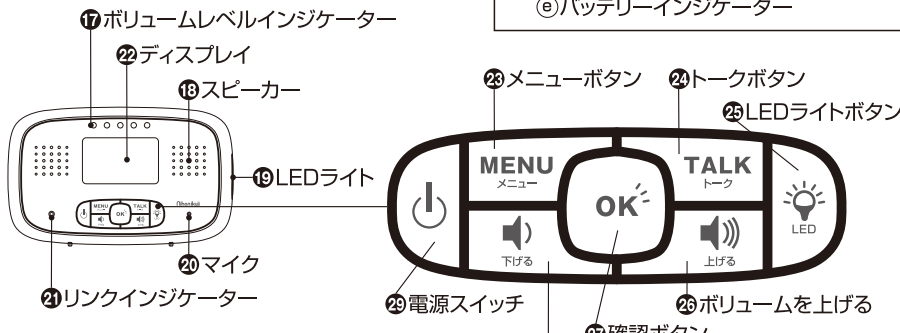


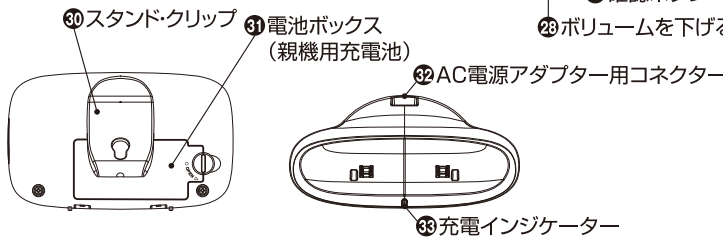


C ディスプレイ



B 親機





4.1 感電の危険性

⚠ 危険

通電中の導電部ないし部品への接触は、死亡事故につながる恐れがあります。
感電の危険性を避けるため、以下の安全注意に従ってください。

- ●本製品の損傷を避けるため、本製品に付属のAC電源アダプター以外は決してご使用にならないでください。
- ●AC電源アダプターや、電源ケーブル、プラグが損傷した場合は、本製品を使用しないでください。
- ●AC電源アダプターのケースは開かないでください。通電中の接点や接続部に触れたり、改造した場合、感電の危険性が生じます。
- ●本製品に水がかかったり、水が染み込んだりしないようにご注意ください。万一、水がかかった場合は、直ちにAC電源アダプターを抜いてください。
- ●故障した場合や、雷雨時、または本製品を掃除する場合は、AC電源アダプターを抜いてください。
- ●電源ケーブルは、高温の物やその他の危険箇所に接触させたり、挟まれたりしないように注意してください。
- ●また、本製品を保管する場合はほこりの立たない場所に保管してください。

4.2 電池の取り扱い（乾電池または充電池）

⚠ 危険

電池の取り扱いを誤ると危険ですので、説明に従ってお使いください。

- ●同じ種類の電池（乾電池だけまたは充電池だけ）を使用し、混在させないでください。
- ●電池は正しい極性（プラス/マイナスの方向）に入れてください。極性を間違えると、電池や本製品の損傷につながることがあります。
- ●電池を火の中に投入しないでください。爆発する恐れがあります。
- ●付属の充電池は専用充電池です。それ以外の本製品に使用しないでください。
- ●充電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。専用充電器以外で充電しないでください。
- ●充電池をハンダ付けしないでください。
- ●充電池を分解、改造しないでください。
- ●充電池のコーティングを破らないでください。
- ●充電池のプラス（＋）、マイナス（ー）を針金等の金属で接続しない（端子をショートさせない）でください。
- ●導電性異物（鉛筆の芯や金属片、 金属製のネックレス、 ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり、 保管したりしないでください。
- ●子供の手が届くところに電池を置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の診察を受けてください。
- ●電池から漏れた液は、本製品の永久的な損傷につながります。損傷または漏れがある電池の取り扱いは、腐食を招きますので、特に注意してください。液漏れのある場合は、安全手袋を着用して取り外してください。
- ●長期間、本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ●以上のことを守らないと充電池の液漏れ、発熱、破裂による火傷や怪我のおそれがあります。

●電池が漏液したとき“液”が目に入ると危険です。失明のおそれがありますので、こすらず、すぐきれいな水で十分に洗眼した後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

●充電池(ニッケル水素電池)にキズをつけると、発煙、発火の原因となります。
●所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。充電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
●充電池使用中や充電中、または保管時に異臭を感じたり、変色、変形、その他今までと異なる状態になった場合、本製品から充電池を取り出し、使用を中止してください。ただし、直接触ると怪我をするおそれがありますので十分に気をつけてください。
●充電池を水や塩水につけたり濡らさないでください。充電池の発熱やサビの原因となります。
●充電池の“液”が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に障害をおこすおそれがあります。

⚠ 注意

●充電池の充電温度範囲は、5～35℃です。この温度範囲外で充電すると、液漏れや発熱したり、充電池の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
●充電池を高温になる場所で使用したり、放置したりしないでください。充電池の液が漏れたり、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
●充電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりすると充電池の液が漏れたり、発熱、破裂させる原因となることがあります。

4.3 充電池の交換

●交換の目安は約1年です。ただし、1年以内でも次の場合は交換してください。

●少し話すとすぐ通話できなくなるなど、十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい充電池をお買い求めください。
※充電端子が汚れていると上記のような症状になることがありますので、端子を清掃してください。

⚠ 充電池には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

4.4 安全な使用上の原則

本製品を安全に使用するため、下記の安全に関する注意をお守りください。
●本製品は大人が組み立ててください。組立て時には、子供の手が届くところに小さい部品を置かないでください。
●子供に、本製品または本製品の部品で遊ばせないでください。
●スマートベビーモニターや電源ケーブルは、乳幼児の手が届かないようにしてください。
●スマートベビーモニターにタオルや毛布などをかぶせないでください。
●問題が生じた部品は、必ずオリジナルの交換部品と交換してください。オリジナル以外の部品は安全基準を満たさない場合があります。
●煙が出たり、異常な臭いがするときはAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
●分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。(改造は法律により禁止されています。)
●開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。万一、入った場合は、AC電源アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

●水などで濡らさないでください。本製品は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入ったときはAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
●充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
●風呂などの水場では使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
●本製品の上や近くに水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災、感電、故障の原因となります。
●病院内などの使用を禁止された場所では、使用しないでください。電子機器や医療用機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
●次のような場所で設置、使用しないでください。本製品の電波で、誤作動による事故の原因になることがあります。
■医療用電気機器に近い場所（手術室、集中治療室、CCU※など）
※CCU…冠状動脈疾患監視病室
■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所
■心臓ペースメーカーの装着部位から約30cm以内の場所

4.5 傍受へのご注意

●本製品は、デジタル信号を使用した盗聴防止機能がありますが、特殊な方法により、第三者が故意に傍受することが考えられます。
※傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

4.6 子機の使用範囲について

●子機と親機が離れすぎると音声がとぎれたり、雑音が入ったりしますので、音声がとぎれない場所まで戻ってください。
●親機および子機の準備のあと、実際に通話して、聞こえる範囲や雑音が入らない場所かどうかをご確認ください。
●周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲は狭くなり、声がとぎれます。その場合は、設置場所を変えてみてください。コンクリート壁、金属の扉、金属箔のついた断熱材、金属製の壁や家具は、電波をさえぎり電波の届く距離を短くします。

4.7 雑音について

●磁気や蛍光灯などの機器の影響を受けると通話中に声がとぎれたり、通話できなくなることがあります。
●動きながら通話したり、近くを自動車やバイクが通ると声がとぎれたり雑音が入ることがあります。親機の設置場所を変えてみてください。
●テレビ、ラジオなどの電気機器に近いと、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、AV、OA機器などに近いと影響を受け、正常に使用できない場合があります。
●ラジオ、テレビ、無線機器から3m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。なお受信感度が弱い場合には、さらに雑音が小さくなるまで離してください。
●電子レンジなどを使用中に、近くで本製品の子機を使用すると、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。充電器は電子レンジなどから離して設置し（目安:約3m以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
●親機や子機の近くに携帯電話の充電器やAC電源アダプターを置くと、声がとぎれたりすることがあります。携帯電話の充電器やAC電源アダプターを本製品から離してください。また携帯電話の充電器用AC電源アダプターは本製品の親機や充電器のAC電源アダプターと別の電源コンセントに接続してください。

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。
●無線LAN機器を使用している環境で本製品を使うと、声がとぎれたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。本製品を、無線LAN等からなるべく離してご使用ください。
●その他、以下の機器でも、2.4GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。なるべく、設置場所や使用場所を離してください。

- 火災報知器
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 自動ドア
- 自動制御機器
- アマチュア無線局
- ワイヤレスAV機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- その他、Bluetooth™ 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

4.8 電波に関するご注意

●本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のためのパーテーション設置や設置場所の移動を行い、互いに干渉がおきないようにしてください。
●その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社へお問い合せください。

5 正しい使用方法

●この本製品は、お子さまを見守るサポートを目的とし、家庭内での私的な使用のみを対象としています。これ以外の目的では決してご使用にならないでください。
●ご使用になる場合は必ず、この取扱説明書の説明に従ってください。

6 ご使用の前に

6.1 パッケージ内容をご確認ください

- ●子機× 1
- ●親機× 1
- ●親機用充電器× 1
- ●AC電源アダプター× 2
- ●取扱説明書× 1
- ●親機用ニッケル水素充電池パック× 1

6.2 子機の構成部品

折込みページの図Aを参照ください。

❶ アンテナ
❷ ナイトライト
❸ ディスプレイ
❹ スピーカー
❺ マイク
❻ 呼び出しボタン
❼ 子守り歌選曲ボタン
❽ ナイトライトボタン
❾ ボリュームを上げる
❿ 再生・停止ボタン
⓫ ボリュームを下げる
⓬ 電源スイッチ
⓭ 電池ボックス
⓮ AC電源アダプター用コネクター
⓯ スタンド・クリップ
⓰ SEDS送信スイッチ

6.3 親機の構成部品

折込みページの図Bを参照ください。

⓱ ボリュームレベルインジケーター
⓲ スピーカー
⓳ LEDライト
⓴ マイク
㉑ リンクインジケーター
㉒ ディスプレイ
㉓ メニューボタン
㉔ トークボタン
㉕ LEDライトボタン
㉖ ボリュームを上げる
㉗ 確認ボタン
㉘ ボリュームを下げる
㉙ 電源スイッチ
㉚ スタンド・クリップ
㉛ 電池ボックス（親機用充電池）
㉜ AC電源アダプター用コネクター
㉝ 充電インジケーター

6.4 ディスプレイの説明

折込みページの図Cを参照ください。

ⓐ 温度……子機が測定した温度を表示します。温度が設定範囲を外れると、点滅します。
ⓑ 授乳時間アラーム……授乳時間アラームがOnの時に表示されます。
ⓒ 子守り歌……子守り歌を流している間、表示されます。
ⓓ 情報ライン……親機の日時や、子機で選曲された子守り歌など、様々な設定値の情報を表示します。
ⓔ バッテリーインジケーター……充電池の状態を表示します。
- – 完全に充電
- – ほとんど空

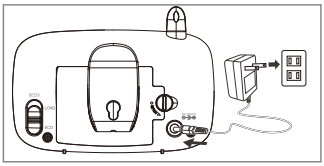
ⓕ ナイトライト……子機のナイトライトがOnの時に表示されます。
ⓖ マイク感度……子機のマイク感度の設定を行っている間、親機に表示されます。

7 子機のセッティング

⚠ 子機は、付属のAC電源アダプターまたはアルカリ単三乾電池3本（別売り）で使うことができます。
子機では、電池の充電はできません。
※乾電池でのご使用は乾電池のメーカー、乾電池の種類によりご使用可能時間が大きく異なります。
付属のAC電源アダプターのご使用を推奨します。

7.1 AC電源アダプターをご使用の場合

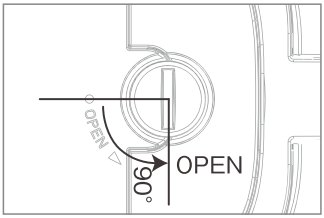
●AC電源アダプターのプラグを子機の電源コネクター ⑭ に接続し、AC電源アダプターをご家庭のコンセントに差し込みます。



⚠ ご家庭用の100Vのコンセントでご使用ください。付属のAC電源アダプター以外はご使用にならないでください。

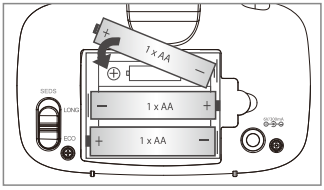
7.2 乾電池をご使用の場合

●固定クリップ ⑮ を上に回します。
●子機の裏にある電池ボックス ⑬ のカバーのネジをOPENの位置に90度回して、電池ボックス ⑬ のカバーを取り外します。
●カバーは事故防止の為、はずれにくくなっています。精密ドライバーなど、先のとがったもので開けてください。



⚠ ネジは“OPEN”の位置以上、回さないでください。

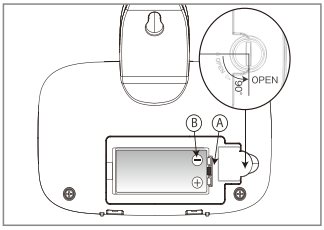
●単3電池3本を電池ボックス ⑬ に入れます。極性（プラス/マイナスの方向）が正しいことを確認します。
●電池ボックス ⑬ のカバーを閉じます。



⚠ 使い古した電池と新しい電池を組み合わせないでください。電池関しましては、前記の4.2をご参照ください。

8 親機のセッティング

折込みページの図Bを参照ください。



⚠ 付属のニッケル・水素充電池パックをご使用ください。

●固定クリップ ㉚ を上に回します。
●親機の裏にある電池ボックス ㉛ のカバーのネジをOPENの位置に90度回して、電池ボックス ㉛ のカバーを取り外します。

⚠ ネジは“OPEN”の位置以上、回さないでください。

●ニッケル・水素充電池パックを電池ボックス ㉛ に入れます。電池パックの凸部が対応する凹部にはまるようにセットしてください。
●電池ボックス ㉛ のカバーを閉めて、固定クリップ ㉚ を下に回します。

8.1 親機を充電する

●AC電源アダプターのプラグを充電器の電源コネクター㉜に接続して、AC電源アダプターをご家庭のコンセントに差し込みます。
●親機を充電器に置きます。充電インジケーター㉝が赤く点灯し、充電を開始します。

⚠ 充電池を完全に充電するのに、約８時間前後かかります。

※はじめてお使いの時は、親機を充電器に置いて必ず８時間以上充電してください。

⚠ 充電に関する注意

●充電池（ニッケル水素電池）が完全に消耗しているときは、親機を充電器にのせても液晶画面がすぐに表示されない場合があります。そのときは、充電器に置いたままお待ちください。
●親機をお使いのあとは、必ず充電器に戻してください。戻さないと、まったく使わなくても充電池（ニッケル水素電池）は徐々に消耗します。
●充電し続けても故障することはありません。

9 操作および使用方法

9.1 親機および子機の電源を入れる

●電源スイッチ⑫㉙を押すと、ディスプレイ❸㉒が映ります。

9.2 親機と子機間のリンクを確認する

初めてスマートベビーモニターをお使いの場合は、必ずワイヤレス・リンクを確認してください。

⚠ 親機との接続を試みます。リンクインジケーター㉑が点滅から点灯に変われば、接続が確立されます。点灯しない場合は、15ページを参照ください。

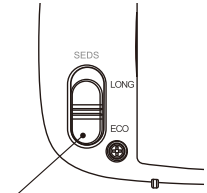
●マイク❺がキャッチした音声は、親機で再生されます。
●子機がキャッチした音声は、親機の上に配置されたボリュームレベルインジケーター⑰で表示されます。音声が大きいほど、多くのランプが点灯します。
●接続を確立できない場合は、警告の信号音が2回出て、リンクインジケーター㉑が点滅します。
●新しい接続が確立されるまで、親機と子機の距離を近づけてください。
●電源を切る場合は電源スイッチ⑫㉙をディスプレイ❸㉒が消えるまで長押しします。

9.3 親機の呼び出し機能

●子機の呼び出しボタン❻を、2秒間以上長押しします。
●親機は約30秒間、高い信号音を出します。
●信号音を途中で切る場合は、親機の電源スイッチ㉙を短く押してください。

9.4 SEDSスイッチの設定

●スマートベビーモニターは、本製品の送信出力を設定できる独自のSmart ECO Distance Switch（SEDS）技術を採用しています。“Long distance mode”（長距離モード）と、消費電力と送信出力を抑える“ECO”モードがあります。SEDS送信スイッチ⑯の設定は以下のとおりです。
●“LONG”の設定では、最大範囲が300m（障害物のない空間）です。
●“ECO”では、送信出力を半減して、消費電力を抑えます。この設定では、最大範囲が150m（障害物のない空間）となります。



⑯SEDS送信スイッチ

9.5 赤ちゃんと話す

スマートベビーモニターを使って、赤ちゃん（子機）に話しかけることができます。

⚠ 実際に使う前に、赤ちゃんをトーク機能に馴染ませてください。

●親機のトークボタン㉔を押しながら、マイク⑳に向かって話します。
●話しが終われば、トークボタン㉔を離します。

9.6 子守り歌を再生する

子機で再生できる子守り歌が、3曲内蔵されています。
親機（「9.7.5 子守り歌を設定する」を参照）または子機で、子守り歌の再生を設定できます。
●選曲した子守り歌を再生するか、再生を中止するには、子機の再生･停止ボタン⑩を押します。
●違う曲を選択するには、希望の子守り歌が選曲されるまで、子守り歌選曲ボタン❼を繰り返し押します。

9.7 設定

9.7.1 親機の再生ボリュームを設定する

6段階のボリューム設定があります。最小の設定が“Volume Off”（切）です。
●ボリュームを上げるボタン㉖を押して、ボリュームを上げます。
●ボリュームを下げるボタン㉕を押して、ボリュームを下げます。

⚠ “Volume Off”の設定を選択しても、子機で拾った音声は、ボリュームレベルインジケーター⑰で表示され、お子さまの様子を確認できます。

9.7.2 子機の再生ボリュームを設定する

⚠ この設定は、「赤ちゃんと話す」と「子守り歌を再生する」の機能に適用されます。

●子機のボリュームを上げるボタン❾を押して、ボリュームを上げます。
●子機のボリュームを下げるボタン⓫を押して、ボリュームを下げます。

9.7.3 便利機能の設定

以下の設定が、親機のメニューボタン㉓から設定できます。

●ナイトライト	●マイク感度“Sensitivity”	●温度（単位、許容範囲、警報）	●授乳時間
●子守り歌	●音声警報“Sound Alert”	●時間	

メニューの選択は、ボリュームを上げるボタン㉖、またはボリュームを下げるボタン㉘を使います。
表示された設定を決定するには、確認ボタン㉗を押します。
前のメニューに戻るか、メニューを終了する場合は、メニューボタン㉓を押します。

9.7.4 親機からリモートで子機のナイトライトのスイッチをOn/Offする

●親機のメニューボタン㉓を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
　子機側のライトが消えている時は“On?”と表示されます。
　子機側のライトが点いている時は“Off?”と表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●設定が完了したら、メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

⚠ 子機側のナイトライトボタン❽を押すことによって、子機で直接、ナイトライトをOn/Offすることもできます。

9.7.5 親機からリモートで子守り歌を設定する

●メニューボタン㉓を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
●“Lullaby”（子守り歌）と表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉘を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●希望の選択肢が表示されるまで、ボリュームを上げるボタン㉖ またはボリュームを下げるボタン㉘を繰り返し押します。選択肢は次のとおりです。
　“Stop?”:子守り歌を停止したい場合（子守り歌の再生中のみ表示されます）
　“Select New”:子守り歌を選曲したい場合（子守り歌は3曲あります）
　“Play?”:選択した子守り歌を子機で再生したい場合（子守り歌の再生中は表示されません）
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。

“Select New”を選択した場合

●希望の子守り歌か、“Play All”と表示されるまで、ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉘を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

⚠ “Play All”を選択すると、3曲の子守り歌すべてが続けて繰り返し再生されます。

9.7.6 親機から温度モニターを設定する

スタンバイモードでは、子機で測定した温度が、親機に表示されます。
●メニューボタン㉓を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
●“Temperature”（温度）と表示されるまで、ボリューム下げるボタン㉘を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して温度に関する設定をします。

●希望の選択肢が表示されるまで、ボリューム下げるボタン㉓を繰り返し押します。選択肢は次のとおりです。
“Set Range?”(温度範囲):許容温度範囲の設定。測定した温度がこの範囲を外れた場合、ディスプレイ㉒に表示されます(“High”または“Low”、および温度表示が点滅)。
“Temp Alert”(温度警報):温度が許容範囲を外れた時に、信号音を出すかどうか設定します。
“Degree F”“Degree C”(温度の単位):温度表示の°C(摂氏)または°F(華氏)を選択します。
●メニューボタン㉓を押して、表示された選択肢を決定します。

“Set Range”(温度範囲)の設定
●希望の上限値(最高39℃まで)を、ボリュームを上げるボタン㉖またはボリューム下げるボタン㉓で選択してください。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●希望の下限値(最低10℃まで)を、ボリュームを上げるボタン㉖ またはボリューム下げるボタン㉓で選択してください。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

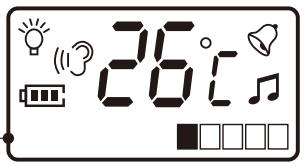
“Temp Alert”(温度警報)の設定
●選択肢は次のとおりです。
アラートがOffの時は“On?”と表示されます。
アラートがOnの時は“Off?”と表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉓を押して、希望のボリュームを選択します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

“Degree F”(華氏)または“Degree C”(摂氏)の設定
●選択肢は次のとおりです。
“Degree F”の時は“Degree C?”と表示されます。
“Degree C”の時は“Degree F?”と表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

9.7.7 親機から子機側のマイク感度(VOX)を設定する

子機の音声検知感度(VOX)を設定できます。感度を高く設定すると、小さい音も検知します。
●メニューボタン㉓を押します。“Night light”(ナイトライト)と表示されます。
●“Sensitivity”と表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉓を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●希望の音声検知感度が表示されるまで、ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉓ を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

⚠ 音声検知感度は、ディスプレイの黒いバーで表示されます。
■■■■■ -高感度
■□□□□ -低感度



9.7.8 親機のボリュームがOffの際の警告音を設定する

音声検知感度は、親機のボリュームレベルインジケーター⑰の数で表示されます。親機のボリュームを“Volume Off”(切)に設定している場合、子機がキャッチする音声レベルが親機の音声検知感度範囲に入ると、警告音が鳴ります。

●メニューボタン㉓を押します。“Night light”(ナイトライト)と表示されます。
●“Sound Alert”(音声警報)と表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉓を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●選択肢は次のとおりです。
　警報が切れている時は“On?”と表示されます。
　警報が入っている時は“Off?”と表示されます。
　“On?”もしくは“Off?”と表示の際にボリュームを下げるボタン㉓を押すとVolumeと表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●Volumeを選択した場合、ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉓を押して、希望の警報ボリュームを選択します。
●確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

9.7.9 時計を設定する

●メニューボタン㉓を押します。“Night light”(ナイトライト)と表示されます。
●“Clock”(時間)と表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉓を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押します。
●希望の選択肢が表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉓を繰り返し押します。選択肢は次のとおりです。
　“Set Time”:時間を設定
　“Hour Format”:12時間または24時間表示を選択

“Set Time”を選択した場合

●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。年が表示されます。
●ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉓を押して、“Year”(年)を選択します。
●確認ボタン㉗を押します。
●“Month”(月)、“Day”(日)、“Hour”(時間)、“Minute”(分)、それぞれについて、上の手順を繰り返します。
●分を設定した後、確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

“Hour Format”を選択した場合

●確認ボタン㉗を押します。
●選択肢は次のとおりです。
　時間が24時間表示に設定されている場合は、“12Hrs?”と表示されます。
　時間が12時間表示に設定されている場合は、“24Hrs?”と表示されます。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

⚠ 親機と子機両方の電源を切ると時計がリセットされますので再設定する必要があります。

9.7.10 授乳タイマーを設定する

赤ちゃんの授乳時間に合わせて、スマートベビーモニターのアラームを設定できます。
●メニューボタン㉓を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
●“Feed Time”（授乳時間）と表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉘を繰り返し押します。
●確認ボタン㉗を押します。
●希望の選択肢が表示されるまで、ボリュームを下げるボタン㉘を繰り返し押します。選択肢は次のとおりです。
“Set Time”（時間設定）:授乳タイマーを設定
“Alarm”:アラームスイッチをOn/Off
“Set Interval”（間隔設定）:一定の間隔でアラームを鳴らす場合

“Set Time”（時間設定）を選択した場合
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。時間が表示されます。
●ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉘を押して、時間を選択します。
●確認ボタン㉗を押します。
●分について、上の手順を繰り返します。
●分を設定した後、確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

“Alarm”アラームを選択した場合
●確認ボタン㉗を押します。
●選択肢は次のとおりです。
“On?”:アラームのスイッチを入れる。ベルのアイコンがディスプレイに表示されます。
“Off?”: アラームのスイッチを切る。
●確認ボタン㉗を押して、表示された選択肢を決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

“Set Interval”（間隔設定）を選択した場合
●確認ボタン㉗を押して、“Set Interval”を選択すると現在の設定間隔が表示されます。
●ボリュームを上げるボタン㉖またはボリュームを下げるボタン㉘を押して、時間を選択します。
●確認ボタン㉗を押します。
●分について、上の手順を繰り返します。
●分を設定した後、確認ボタン㉗を押して、決定します。
●メニューボタン㉓を押して、メニューを終了します。

9.8 LEDライト（懐中電灯）

親機には、LEDライト⑲が内蔵されています。
LEDライトボタン㉕を押している間、LEDライト⑲が点灯します。

10 清掃

●本製品は、少し湿らせた柔らかい布で拭いてください。
●コネクターや接点の汚れは、柔らかいブラシで拭いてください。
●電池の接点や電池ボックスは、糸くずのでない乾いた布で拭いてください。
●水などで濡らさないでください。本機は生活防水タイプではありません。

11 問題の原因および対策

下表は、軽度の問題を突き止めて解消する助けとなるものです。

問　題	考えられる原因	対　策
親機の充電池パックが充電しない。	充電器のプラグが接続されていない。	プラグを接続します。
	接点の汚れ	充電池端子と充電器の接点を柔らかい布で掃除します。
親機のスイッチが入らない（ディスプレイが映らない）。	電源が入っていない。	電源を入れてください。
	電池が切れている。	電池を換えてください。
	充電池パックが充電されていない。	充電池パックを充電します。
	本製品の故障	お買い求めの販売店までお問合せください。
親機のディスプレイに“NOT LINKED”と表示される。	子機のスイッチが入っていない。	子機のスイッチを入れます。
	親機と子機が離れすぎている。	親機と子機の距離を近づけます。
	親機と、子機が登録されていない。	親機と子機を登録する。 （P16「11.1　親機と子機を登録する」を参照）
親機が、子機でキャッチした音声を再生しない。	親機のボリューム設定が低すぎるか、スイッチが切れている。	親機のボリューム設定を上げます。
	子機のマイク感度の設定が低すぎる。	マイク感度と親機のボリューム設定を確認し、必要に応じて上げる。 （P10「9.7.7 親機から子機側のマイク感度（VOX）を設定する」を参照）
送受信の範囲が制限され、ノイズが入る。	ISDN／ADSL機器やAV／OA機器、電子レンジや携帯電話の充電器などが近いと、雑音が入る場合があります。 また、建物が鉄骨構造やコンクリート壁は送受信を妨げます。	できる限り、電子機器から離したり、鉄骨、コンクリートなどの障害物を避けます。
本製品がハウリング音を出す。	親機と子機が近すぎる。	距離を少なくとも2m離します。

11.1 親機と子機を登録する

ご購入時は、親機と子機のリンクは登録済みです。
万が一、子機のナイトライト ❷ が点滅しているか、親機と子機間の接続が確立されない（親機の緑のリンクインジケーター㉑が点滅）場合、下記の手順に従い親機を子機に登録する必要があります。

> ⚠ 子機のAC電源アダプターが接続され、電源コンセントに差し込まれていることに加えて、親機の充電池が充電されていることを確認してください。

●子機のAC電源アダプターをコンセントから抜いて、親機のバッテリーを取り外します。
●AC電源アダプターをコンセントに差し込んで、子機の電源スイッチ⑫を長押しします。
　子機が、登録モードで起動します。
●電源スイッチ⑫を離します。子機のナイトライト❷が60秒間、点滅します。
●電池を入れて、親機の電源スイッチ㉙を長押しします。
　親機が起動して、ボリュームレベルインジケーター⑰が2つ赤く点滅します。電源スイッチ㉙を離します。
●登録が問題なく完了するか60秒経つと、登録モードが終了します。
　子機のナイトライト❷は、点滅を止めます。
　親機のボリュームレベルインジケーター⑰は消えます。
●登録が問題なく完了すると、長い信号音が出ます。そうでない場合は、短い信号音が3回出ます。

親機と子機のリンクを確認する
●子機の呼び出しボタン❻を2秒間、長押しします。
●それに応じて、親機は30秒間、高い信号音を出します。
●親機の電源スイッチ㉙を短く押して、信号音を切ります。

12 保管および処分に関する注意

> ⚠ 将来、必要な場合に本製品を搬送できるように、ボックスや梱包材料は保管しておくことをおすすめします。

12.1 保管

長期間使用しない場合は、過放電による液もれ等の故障原因にもなりますので、親機と子機から電池を取り外し、高温・多湿の場所は避けて保管してください。

12.2 電池の処分

ご不要になった乾電池・充電池は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

デジタル2WAY
スマートベビーモニター

QUICK MANUAL

■ 親機からリモートで子守り歌を設定する

1.**MENU**を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
2.“Lullaby”（子守り歌）と表示されるまで、🔉を繰り返し押します。
3.**OK**を押して、決定します。
4.希望の選択肢が表示されるまで、🔊または🔉を繰り返し押します。
選択肢は次のとおりです。
“Stop?”:子守り歌を停止したい場合
（子守り歌の再生中のみ表示されます）
“Select New”:子守り歌を選曲したい場合
（子守り歌は3曲あります）
“Play?”:選択した子守り歌を子機で再生したい場合
（子守り歌の再生中は表示されません）
5.**OK**を押して、表示された選択肢を決定します。

“Select New”を選択した場合
- ●希望の子守り歌か、“Play All”と表示されるまで、🔊または🔉を繰り返し押します。
- ●**OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
- ●**MENU**を押して、メニューを終了します。

“Play All”を選択すると、3曲の子守り歌すべてが続けて繰り返し再生されます。

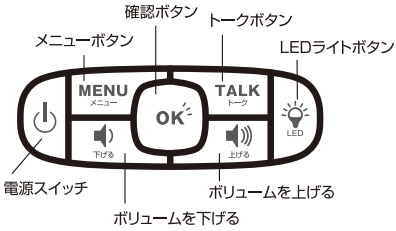
■ 時計を設定する

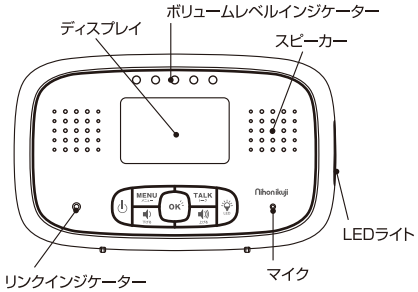
1.**MENU**を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
2.“Clock”（時間）と表示されるまで、🔉を繰り返し押します。
3.**OK**を押します。
4.希望の選択肢が表示されるまで、🔉を繰り返し押します。
選択肢は次のとおりです。
“Set Time”:時間を設定
“Hour Format”:12時間または24時間表示を選択

“Set Time”を選択した場合
- ●**OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
年が表示されます。
- ●🔊または🔉を押して、“Year”（年）を選択します。
- ●**OK**を押します。
- ●“Month”（月）、“Day”（日）、“Hour”（時間）、“Minute”（分）、それぞれについて、上の手順を繰り返します。
- ●分を設定した後、**OK**を押して、決定します。
- ●**MENU**を押して、メニューを終了します。

“Hour Format”を選択した場合
- ●**OK**を押します。
- ●選択肢は次のとおりです。
時間が24時間表示に設定されている場合は、“12Hrs?”と表示されます。
時間が12時間表示に設定されている場合は、“24Hrs?”と表示されます。
- ●**OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
- ●**MENU**を押して、メニューを終了します。

親機と子機両方の電源を切ると時計がリセットされますので再設定する必要があります。





■ 授乳タイマーを設定する

赤ちゃんの授乳時間に合わせて、スマートベビーモニターのアラームを設定できます。

1. **MENU**を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
2. “Feed Time”（授乳時間）と表示されるまで、🔉 を繰り返し押します。
3. **OK**を押します。
4. 希望の選択肢が表示されるまで、🔉 を繰り返し押します。
   選択肢は次のとおりです。
   “Set Time”（時間設定）:授乳タイマーを設定
   “Alarm”:アラームスイッチをOn/Off
   “Set Interval”（間隔設定）:一定間隔でアラームを鳴らす場合

“Set Time”（時間設定）を選択した場合

- **OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
  時間が表示されます。
- 🔊 または 🔉 を押して、時間を選択します。
- **OK**を押します。
- 分について、上の手順を繰り返します。
- 分を設定した後、**OK**を押して、決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

“Alarm”アラームを選択した場合

- **OK**を押します。
- 選択肢は次のとおりです。
  “On?”:アラームのスイッチを入れる。
  🔔のアイコンがディスプレイに表示されます。
  “Off?”: アラームのスイッチを切る。
- **OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

“Set Interval”（間隔設定）を選択した場合

- **OK**を押して、“Set Interval”を選択すると現在の設定間隔が表示されます。
- 🔊 または 🔉 を押して、時間を選択します。
- **OK**を押します。
- 分について、上の手順を繰り返します。
- 分を設定した後、**OK**を押して、決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

■ 親機から温度モニターを設定する

スタンバイモードでは、子機で測定した温度が、親機に表示されます。

1. **MENU**を押します。“Night light”（ナイトライト）と表示されます。
2. “Temperature”（温度）と表示されるまで、🔉 を繰り返し押します。
3. **OK**を押して温度に関する設定をします。
4. 希望の選択肢が表示されるまで、🔉 を繰り返し押します。
   選択肢は次のとおりです。
   “Set Range?”（温度範囲）:許容温度範囲の設定。測定した温度がこの範囲を外れた場合、ディスプレイに表示されます（“High”または“Low”、および温度表示が点滅）。
   “Temp Alert”（温度警報）:温度が許容範囲を外れた時に、信号音を出すかどうか設定します。
   “Degree F”“Degree C”（温度の単位）:温度表示の°C（摂氏）または°F（華氏）を選択します。
5. **MENU**を押して、表示された選択肢を決定します。

“Set Range”（温度範囲）の設定

- 希望の上限値（最高39℃まで）を、🔊 または 🔉 で選択してください。
- **OK**を押して、決定します。
- 希望の下限値（最低10℃まで）を、🔊 または 🔉 で選択してください。
- **OK**を押して、決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

“Temp Alert”（温度警報）の設定

- 選択肢は次のとおりです。
  アラートがOffの時は“On?”と表示されます。
  アラートがOnの時は“Off?”と表示されます。
- **OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
- 🔊 または 🔉 を押して、希望のボリュームを選択します。
- **OK**を押して、決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

“Degree F”（華氏）または“Degree C”（摂氏）の設定

- 選択肢は次のとおりです。
  “Degree F”の時は“Degree C?”と表示されます。
  “Degree C”の時は“Degree F?”と表示されます。
- **OK**を押して、表示された選択肢を決定します。
- **MENU**を押して、メニューを終了します。

※機能、操作の詳細は取扱説明書をご覧ください。

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

●保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社はデジタル2WAYスマートベビーモニターを安心してお使いただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保 証 書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保 証 規 定

1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書、領収書、レシート等（購入年月日・購入店・購入製品・購入者名が分かるもの）を提示下さい。提示のない場合は有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
　●使用法の誤り、または乱用による故障。
　●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
　●天災、火災による故障及び損傷。
　●バッテリー等の消耗部品、及び樹脂部品の紫外線等による自然劣化・変色は保証対象外です。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行致しません。大切に保存して下さい。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	デジタル2WAY スマートベビーモニター	保証期間	1年	販売店	住　所	
お買い上げ日	年　月　日					
お客様	ご住所				店　名	
	ご芳名	様			TEL	

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社日本育児
本　　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-15 TEL.03-5733-5252